

## 「FOOD TAIPEI 2009(台湾国際食品見本市)」に岐阜県企業4社が出展

### ～「岐阜の味や食品加工技術」を台湾と世界の人々に売り込み～

6月23日(火)～26日(金)、台湾・台北市で台湾最大の国際総合食品見本市「FOOD TAIPEI 2009」が開催され、23カ国・地域から825社・団体が出展し、約47000人の専門バイヤーや市民が来場しました。

台湾では、日本文化に対する高まりや健康志向を背景に日本食品の市場が拡大し、有望な日本食品の輸出市場と見込まれています。日本貿易振興機構（ジェトロ）では、毎年この展示会に「日本パビリオン」を設置し、高品質かつ安心・安全な日本産農水産物・食品の台湾市場における販路拡大を図っており、今年は日本から68の企業・団体・自治体が出展しました。

(財)岐阜県産業経済振興センターとしても、台湾でのビジネス展開支援のため、今回初めて、この日本パビリオンに「岐阜県ブース」を設営して県内企業に提供しました。今年は、4社※の県内企業にご出展いただき、台湾と世界の人々に、自社の特色ある製品・技術“岐阜の味や食品加工技術”をアピールしました。

※ 岐阜県ブース出展企業及び商品リスト（ブース番号順）

㈱ライスアイランド（岐阜市）・・・雑穀・雑穀加工品等

㈱ツキオカ（各務原市）・・・食用純金銀箔粉、可食フィルム等

(有)レイク・ルイズ（海津市）・・・ペーめん(100%岐阜県産米粉使用)、純米カステラ

八尋産業㈱（美濃加茂市）・・・乾燥野菜粉末、菊芋サプリメント、好辛醤油、ゆず姫醤油、隈笹の樹液、寒天おからクッキー、ぶどう種子油等

岐阜県ブースには、多くの台湾及び海外のバイヤーや来場者が訪れ、「この食感はどうやってつくるのか。」「この商品を台湾で扱いたいけどどうしたらよいか。」「この食品は健康に良いのか。」など熱心な商談や積極的な意見交換が行われました。

出展された県内企業の皆様からは、成約や代理店申込みなど会期中の成果の他に、「台湾市場の情報収集ができ、将来の商品開発の参考になった」「見本市に出展している企業間でのビジネス交流ができた」「当社商品は台湾で需要があり、ビジネスチャンスと感じた」など非常に頼もしいご感想をいただきました。今後につながる商談を得られたり、課題を発見したりと、自社の海外戦略に対する手応えを感じられたようです。

当センター海外取引担当では、このような海外見本市出展事業の他、セミナー、貿易実務研修、海外ビジネス個別相談会、海外のビジネス環境調査ツアー等の事業を実施し、県内企業の海外への事業展開を応援しています。是非、ご活用下さい。

【問い合わせ先】 海外取引担当 福手、小島

電話：058-277-1097 FAX：058-273-5961 E-Mail：[kaigai-t@gpc-gifu.or.jp](mailto:kaigai-t@gpc-gifu.or.jp)